

# 峰高同窓会報

## 2024 No.13

発行:令和6年1月

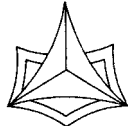
デザイン・印刷

SALAT 株式会社 サラト

兵庫県姫路市北条宮の町172 Tel 079-284-1380

https://salat.co.jp/ Fax 079-224-7746

### 求めてやまじ 高き理想を!



## 京都府立峰山高等学校同窓会

〒627-8688 京都府京丹後市峰山町古殿1185  
TEL 0772(62)1012 FAX 0772(62)1013

## 「ご挨拶」

同窓会員の皆様には、令和6年の新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げますとともに、平素より峰山高校同窓会に対しまして格別のご理解、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

峰山高校創立100周年目にあたる令和4年(2022年)に於きましては、皆様の多大なご協力のもと各種記念事業に取り組み、おかげさまで全ての事業が遂行できましたこと、衷心よりお礼申し上げます。

さて、この度の同窓会報は、創立100周年記念事業及び決算の報告を兼ねて発行しています。紙面を通じて創立100周年に寄せられた皆様からの数多くの思いがお伝えできれば幸いです。

～「エリア100」から次の時代へ向けて～

峰山高校が、今以上に地域になくなくてはならない教育の場となりますよう創立100周年記念事業の中で、校舎内の家庭経営室を「峰高エリア100」と名付け整備いたしました。在校生、同窓会、PTA、教職員、地域住民の交流の拠点として活用していただくことを目的としています。峰山高校が京都府北部の拠点校として持続する現在、この「峰高エリア100」から次の時

代への提言を、在校生や関係各位と共にできまよう積極的な活用をしてみたいです。

峰山高校同窓会は、これまで長きにわたり近隣校には類を見ない活発な運営を続けています。本部と三つの支部の連携が上手く機能していることと、とりわけ支部の取り組みの力が大きく、本部といたしましては今後も支部運営が充実してまいりますよう支え、同窓会がより発展していきますよう尽力いたします。

また、恒例となっています卒業30年目の同窓会や還暦同窓会など、コロナ禍で一時中断していた催しが、昨年より再開されはじめています。これらの取り組み等から同窓会の意義を感じられた方には、是非とも本部や支部にその思いをお借りしたいと願うばかりです。

峰山高校の歴史が100年、その間、峰高生として過ごされた全ての会員の皆様には、同窓会での交流を通じてこれからの峰山高校の発展を、また、丹後の高校教育環境の充実を願ってご協力をお願いしますよう、宜しく申し上げます。



同窓会会長  
野木三司

MITSUJI NOGI



## 新たなる次の100年に向けて

同窓会の皆様におかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より本校教育への深い御理解と厚い御支援を賜っておりますこと、心より感謝を申し上げます。また、多くの皆様のお力添えにより、令和5年度試験より本校が大学入学共通テスト丹後会場に指定されました。ありがとうございました。

本年度、コロナ禍による制限が撤廃され、様々な学校行事を生徒の歓声の中で開催しています。特に最大行事である峰高祭は、4年ぶりに銀座通りでの開会式を復活し、文化の部では演技力が光る演劇、迫力のあるダンス発表、ユニークな展示で感動と笑顔に溢れました。さらに体育の部でも、全力でプレーする生徒の姿に、大きな声援が送られました。流石、同窓生の皆様を源流とする峰高生！です。

また、部活動においても、多くの生徒が活躍しています。全国大会の常連となった美術部やロボット研究部を始め、陸上競技部や軽音楽部が近畿大会で入賞、さらには野球部、卓球部、バドミントン部、バスケットボール部が府大会等、上位大会に出場を果たしています。詳細は、

本校HPを御覧ください。

さて、急速に発展するAI技術のもと、100年後の高校はどうなっているのでしょうか。私は、高校は存在し続けるだろうと信じています。それは、2000年以上前の古代ギリシャ人の思想や悩みが現代の私達にも通ずるように、100年後の未来も、人間の本质はそれほど変わらないと思うからです。時代が変わっても、読み書き算盤など生きるために必要な知識・技能や、思考力・判断力・表現力などの学力は普遍的であり、そして何より、多感な高校時代を仲間と共に活動することで、人間的な成長が大きく促されます。100周年記念誌に綴られた同窓生の皆様方の、かけがえのない思い出を読みながら、改めてそのことに気づかせていただきました。

創立100周年から新たなる次の100年に向けて、「求めてやまじ 高き理想を！」のもと、自由闊達の校風を受け継ぎ、丹後に冠たる峰山高校で有り続けるよう、教職員一丸となって、生徒を育ててまいります。引き続きの御支援をよろしく願います。



校長  
岡田泰行

YASUYUKI OKADA



# 学校だより

今年度は、各学年5クラス(普通科4クラス、機械創造科1クラス)で、全校生徒557名が在籍しており、丹後通学圏では、1拠点校として最大規模の学校です。普通科は、2年次から興味・関心と希望進路の実現に向けて、文理探究の理系・文系のコースに分かれ学びを深めます。機械創造科は、2年次から進学系のプログレスコースと就職系のマイスターコースに分かれ、地域産業界の協力を得ながらそれぞれが目的とする力を育成しています。また、今年度より、全学年で1人1台タブレットを活用した授業を展開しています。校是(教育スローガン)の「求めてやまじ 高き理想を！」になるように、学習や探究活動、部活動、ボランティア活動にと高い理想を求めて様々な分野で活躍しています。本校ホームページでは、生徒の活躍のみならず様々な情報を発信しています。是非御覧ください。(副校長 榎木 教久)

峰山高校HPはこちらから



## ☆丹後地域で初めて大学入学共通テストの会場に指定

### ☆研究指定校等を通した各種取組を推進実践 (令和5年度)

- ・グローバルネットワーク京都校
- ・NIE実践指定校(新聞を活用した教育)
- ・教育課程実践検証協力校

### ☆施設のリニューアル (令和4・5年度)

- ・図書室(通称 リブラ)
- ・キャリアカフェ
- ・エリア100
- ・保健室
- ・トイレ



タブレットの活用



新聞の活用



## ☆生徒の活躍により校舎に掲げられた懸垂幕 (令和4年4月~令和5年10月)



## ☆部活動の部員数 (令和5年5月現在)

	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
陸上競技	6	4	11	5	5	4
男子バスケットボール	8	0	5	0	7	マ1
女子バスケットボール	0	3	0	3	0	5
女子バレーボール	0	4	0	0	0	2
野球	10	マ1	8	マ4	11	マ3
男子ソフトテニス	4	0	2	0	8	0
女子ソフトテニス	0	4	0	2	0	8
男子テニス	11	0	0	0	7	0
女子テニス	0	0	0	5	0	0
サッカー	7	0	6	0	1	0
卓球	1	0	6	0	6	0
バドミントン	14	5	11	3	8	7
女子ソフトボール	0	0	0	3	0	0
剣道	0	0	0	0	0	0

	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
茶道	0	4	0	7	0	4
書道	1	15	0	4	0	6
美術	1	4	0	4	1	4
ES	2	1	1	1	2	3
アニメーション	3	7	2	6	0	5
吹奏楽	1	11	0	7	0	5
軽音楽	9	22	8	19	11	12
ロボット研究	0	0	2	0	6	0
写真	1	6	2	20	2	10
演劇	1	0	2	1	0	0
地学研究部	0	0	0	0	0	0
少林寺拳法同好会	0	0	1	0	0	0

※マ：マネージャー

<b>生徒の活躍</b> (R3~R5)	
※最初の数字は年度、Rは省略しています。掲載項目が多い場合は競技名や正式名称を割愛し、次の略称によって包含する学校の範囲を示します。全は全国高校、近は近畿高校、府は府内の高校、府立は府立高校、両は両丹の高校の(選手権)大会(試合)を指します。予は予選、出は出場、個は個人、団は団体、Bはベスト、Sはシングルス、Dはダブルス、総文は総合文化祭、SAはWe Are Sneaker Ages、Gはグランプリ大会、IHは高校総体(インターハイ)、Yはユースの略です。	
陸上競技部	3 第74回近陸上競技対校選手権大会 110mH出、第54回近Y陸上競技対校選手権大会 やり投出、走幅跳準優勝、第15回U18陸上競技大会 110mH出、4 第75回近陸上競技対校選手権大会 走幅跳出、三段跳6位入賞、第55回近Y陸上競技対校選手権大会 ハンマー投出、砲丸投出、5 第56回近Y陸上競技対校選手権大会 やり投7位入賞、砲丸投6位入賞
テニス部	3 IH府予第2次府予出 個:男子 団:男子、近府予第2次府予出 個:男子、京都選手権第2次府予出 個:男子、近公立高出 個:男子
バドミントン部	3 IH府予出 個:男女 団:男子、近府予出 個:男女、京都府高等学校バドミントン新人大会出 団:女子、京都府高等学校バドミントン新人大会 個:男女、4 IH府予出 個:男女、近府予出 個:男女、京都府高等学校バドミントン新人大会出 団:男子、京都府高等学校バドミントン新人大会 個:男女、5 IH府予出 個:男子、近府予出 個:男子、京都府高等学校バドミントン新人大会出 団:男子、京都府高等学校バドミントン新人大会 個:男女
ソフトテニス部	3 IH府予出 個 男、全国選抜府予出 個:男女 団:男、4 全国選抜府予出 個:男女 団:女、5 IH府予出 個:男女 団:女
卓球部	3 春季卓球選手権大会 府2次予会出 個:男子、京都府高等学校秋季卓球選手権大会 府2次予会出 個:男子 団:男子、4 第42回 京都府高等学校卓球選手権大会(夏期大会)出 個:男子、京都府高等学校新人卓球大会出 個:男子 団:男子、5 京都府高等学校卓球選手権大会出 個:男子 団:男子
バスケットボール部	4 男子 U18バスケットボールリーグ2022京都 2部リーグ昇格、5 女子 IH京都府予府大会 出
ソフトボール部	5 第75回全総合体育大会女子ソフトボール競技京都府予 B 8
美術部	3 第45回全総文紀の国わかやま総文出品、第38回京都府高等学校総文 優秀賞受賞、4 第46回全総文東京大会出品、第39回京都府高等学校総文最優秀賞受賞、5 第47回全総文鹿児島大会2名、第43回近総文三重大会出品、第40回京都府高等学校総文 最優秀賞受賞、第48回全総文岐阜大会出品、第44回近総文三重大会出品決定
ロボット研究部	5 第31回全ロボット競技大会福井大会出
軽音楽部	3 SA 第42回関西地区G大会 大阪芸術大学賞受賞、第6回京都府高等学校軽音楽コンテスト新人大会 準G受賞、4 第46回全総文東京大会 軽音楽部門 出、SA 第43回関西地区G大会 大阪芸術大学賞受賞、第7回京都府高等学校軽音楽コンテスト新人大会 準G受賞、NHK高校生バンドG 番組出演・審査員特別賞受賞、5 第6回高等学校軽音楽コンテスト近畿北陸大会 第3位、SA 第44回関西地区G大会 出
書道部	3 第41回近総文滋賀大会 書道部門出品、4 第42回近総文和歌山大会 書道部門出品
英語科	3 実用英語技能検定 準1級合格 2名、4 実用英語技能検定 準1級合格 4名

## 過去3年間の進路実績

### 進学

■過去3年間の卒業生合格状況

●国公立大学(延べ123名)

鳥取(12) 京都教育(7) 富山(5) 岡山(4) 京都工芸繊維(4) 島根県立(4) 島根(4) 徳島(4) 尾道市立(4) 京都府立(3) 広島市立(3) 滋賀県立(3) 滋賀(3) 神戸(3) 大阪公立(3) 大阪(3) 敦賀市立看護(3) 福知山公立(3) 和歌山(3) 横浜国立(2) 京都府立医(2) 金沢(2) 高知工科(2) 山口(2) 山梨(2) 信州(2) 兵庫県立(2) 東京外(1) 東京都立(1) 広島(1) 横浜市立(1) 大阪市立(1) 大阪府立(1) 他

●私立大学(延べ719名)

佛教(92) 龍谷(84) 京都産業(55) 近畿(41) 京都橘(38) 立命館(38) 関西(21) 摂南(21) 京都先端科学(20) 関西学院(18) 京都女子(17) 神戸学院(15) 京都文教(12) 大阪産業(12) 金沢工(11) 大谷(10) 同志社(10) 関西外(9) 藍野(9) 京都光華(8) 岡山理(7) 阪南(7) 大阪経済(7) 追手門学院(7) 神戸女子(6) 大阪電気通信(6) 大阪経済法科(5) 明治国際医療(5) 流通科学(5) 関西国際(4) 畿央(4) 京都外(4) 帝塚山(4) 武庫川女子(4) びわこ成蹊(3) 花園(3) 関西医(3) 関西福祉科学(3) 甲南女子(3) 神戸国際(3) 神戸薬科(3) 大阪工(3) 大阪大谷(3) 桃山学院(3) 森ノ宮医療(2) 大阪学院(2) 大和(2) 中央(2) 同志社女子(2) 福井工(2) 他

●短期大学(延べ28名)

京都経済(2) 京都文教(2) 近畿大(2) 三重(2) 産業技術(2) 四天王寺大(2) 豊岡(2) 湊川(2) 華頂(1) 会津大(1) 関西外大(1) 嵯峨美術(1) 四条畷(1) 滋賀文教(1) 他

●専修各種学校・訓練校(延べ131名)

京都府立看護(14) 京都医健(5) 近畿職業能力開発大学校(5) 神戸総合医療(5) 京都IT会計法律(4) 京都医療センター附属(4) 京都理容美容(4) 舞鶴医療センター附属看護(4) グラムール美容(3) 京都栄養医療(3) 京都芸術デザイン(3) 大阪ビューティーアート(3) 大阪ベルエポール美容(3) 京都中央看護保健大学校(2) 関西美容(2) 京都公務員&IT会計(2) 京都歯科医療技術(2) 京都歯科衛生学院(2) 京都第一赤十字看護(2) 京都動物(2) 他

●就職(72名)

㈱きんでん(6) ㈱日進製作所(5) (一社)日本血液製剤機構(3) 日新電機(3) ㈱タンゴ技研(2) ㈱栗本鐵工所(2) ㈱小松製作所(2) ㈱藤原製作所(2) 京都府警察官(2) 京都北都信用金庫(2) 航空自衛隊(2) 三省工業(2) 西日本電気テック(2) 兵庫県警(2) SECカーボン(1) ㈱GSユアサ(1) ㈱ヤマモト(1) ㈱小森製作所(1) ㈱安達住設(1) ㈱菊水製作所(1) ㈱神戸製鋼(1)

	R4年度	R3年度	R2年度
国公立4大	38	30	46
私立4大	71	78	81
国公立短大	1	1	1
私立短大	10	6	4
専門学校等	34	39	34
就職	28	22	22

過去3年間の進路状況(実数)

### 就職

# 峰山高校創立100周年記念事業 事業報告

## 1 多目的施設「峰高エリア100」整備事業



令和4年8月24日、峰山高校の更なる魅力向上と、生徒たちが楽しく潤いのある学校生活を送ることができるよう、学習環境の充実を目的に空き教室の整備を行いました。この空き教室は、校舎2号館2階の自習室の隣りに位置し、以前は家庭経営室として利用されていました。ここに生徒たちの創造力豊かな学習空間、地域連携空間、リフレッシュ空間等、その利用エリアに対応できるよう機能的な備品等を設置し、多様な学習環境に対応できる多目的スペース「峰高エリア100」として整備しました。この整備にあたっては在校生たちとのワークショップを重ね、その意見を基に整備を進めてきたものです。また、この事業を契機に、ここにエアコンが設置されました。

## 2 弥栄分校閉校記念碑設置事業

弥栄分校は、昭和23年9月1日開設され、今日まで73年の長きに亘り、地域の教育拠点として数多くの有為な人材を輩出してきましたが、京都府北部の高等学校再編成の一環として、残念ながら令和4年3月末日をもって、その長い歴史に幕を下ろすこととなりました。そこで、その歴史と伝統を記憶にとどめるため、閉校記念碑を設置することと致しました。また、この記念碑の設置費用に充てるため、弥栄分校卒業生に募金をお願いし、102名の方々より多額のご寄付を頂きました。



## 3 記念交流会

令和2年12月24日、峰山高校卒業生であり、世界的著名人であるプロレスラー中邑真輔氏と峰高生との交流会「中邑真輔VS峰高生オンラインマッチ」を実施し、記念式典開催に向けて機運を高めていただきました。なお、参加者は峰高生徒35名、教職員、名簿広報部会員、各部会員数名。



## 4 創立100周年記念式典、記念講演会、記念祝賀会

令和4年11月12日(土) 13:00から峰山高校第一体育館において、在校生の半数とご来賓等関係者約450人の参加のもと、厳粛に記念式典を挙行政致しました。式典終了後、「持続可能な脱炭素社会に向けた挑戦」と題して、卒業生の環境省水・大気環境局水環境課大井通博課長を講師に迎え、記念講演会を開催致しました。また、同日、18:00からKISSUIEN Stay&Foodにおいて、約100名の出席者のもと記念祝賀会を開催致しました。



## 5 創立100周年記念特別講演会

- 令和4年9月9日(金) 13:50～15:30 会場;みね☆すた、各HR教室  
講師 韓 俊 氏(株式会社マルハン代表取締役北日本カンパニー社長、株式会社太平洋クラブ代表取締役社長)  
テーマ「Message from MARUHAN」～峰高生のみなさんへ～

2. 令和4年10月14日(金) 13:55～15:30 会場;みね☆すた、各HR教室  
 講師 平田 好宏 氏 (ファイテン株式会社代表取締役)  
 テーマ「人生において人との出会い」～関係性の重要性～



3. 令和4年10月25日(火) 会場;峰高エリア100  
 第一部15:40～16:40「人との出会い、仲間づくり、あきらめない心」などのテーマで在校生に講演  
 第二部17:00～18:00「会社経営の魅力、人材育成、リーダー像等につき意見交換」  
 講師 平田 好宏 氏 (ファイテン株式会社代表取締役)



4. 令和5年7月18日(火) 会場;丹後文化会館  
 講師 金田 憲明 氏 (㈱京都アイビー代表取締役)  
 テーマ「自分の人生は脳が決める」  
 講演に来て頂く予定であった前代表取締役・金田純氏が急逝されたため、御厚意により急遽お越し頂きました。

## 6 1日限りの峰高祭



令和4年10月16日(日) 10:00から峰山高校において、進学や就職のためふるさとを離れた卒業生の皆さんになつかしい青春時代に想いを馳せて頂きたく、次のイベント、展示等を実施しました。

- (1) オープニング、吹奏楽部演奏、書道パフォーマンス
- (2) 1号館ツアー
- (3) 峰高出身著名人紹介コーナー、美術部・書道部作品展示
- (4) 4コマ漫画パネル展示、DJブース
- (5) 卒業アルバムコーナー、峰山駅全通開通映像
- (6) 軽音コンサート、軽音OBコンサート
- (7) キッチンカー、軽食コーナー

## 7 創立100周年記念誌「未来へ輝く伝統と歴史」

母校の100年を思い、これからの100年を輝かせ繋げてほしいとの期待を込めて、タイトルは「未来へ輝く伝統と歴史」と致しました。また、できるだけ多くの同窓生に寄稿して頂き、写真も多く掲載して読みやすく、親しみやすい記念誌も目指しました。



なお、「創立100周年記念誌」の販売を致しております。購入お申込方法は、下記ホームページをご覧ください。  
<https://dousokai.site/mineko-dousokai/>



下記のとおり決算報告を致します。

### 創立100周年記念事業 収支決算書

(2018年8月1日～2023年5月15日)

【収入の部】		(単位;円)
科目	金額	摘要
拠出金	7,000,000	峰高同窓会本部より
募金収入	14,446,438	募金期間 2019. 7～2023. 5
広告料(企業、個人)	4,447,500	記念誌・会員名簿広告料
会費	752,000	祝賀会参加会費
補助金	990,000	韓哲夢基金(京丹後市)
雑収入	31,135	祝賀会祝儀、預金利息
収入計 ①	27,667,073	

【支出の部】 (単位;円)

科目	金額	摘要
記念式典・祝賀会事業費	2,371,196	会場設営、祝賀会費用、記念品等
特別講演会・峰高祭事業費	1,726,221	特別講演会、峰高祭
記念誌事業費	4,102,000	峰高エリア100備品整備費等
弥栄分校閉校記念碑設置事業費	1,047,263	記念誌事業費・設置募金より
記念誌制作発行費	6,018,379	記念誌1,360冊・追加100冊、ケース等
広報活動費	1,935,056	新聞広告、Facebook、LINE、懸垂幕等
募金部会活動費(募金案内等)	4,645,798	募金案内、会報発行、払込手数料等
会計事務部会(事務局運営)	1,393,371	PCレンタル、通信費、事務用品等
雑費	3,301	
支出計 ②	23,242,585	税込

【当期収支差額】 (単位;円)

当期収支差額 ③=(①-②)	4,424,488	峰山高校同窓会会計へ繰入
----------------	-----------	--------------

収支差額金4,424,488円のうち金50万円は継続事業費基金(韓哲事業費)に、その残余金額は峰山高校同窓会会計へ繰入致します。

# 同窓会ニュース

## 還暦同窓会 (昭和54年入学者)

令和5年11月4日(土)、KISSUIEN Stay&Food(旧プラザホテル吉翠苑)において、還暦同窓会を開催致しました。野木同窓会長をはじめ、恩師3名、同窓生112名の総勢116名の出席をいただき、盛大な会となりました。

新型コロナウイルスの影響により、還暦同窓会としては、数年ぶりの開催となりましたが、エントランスでは受付直後から、あちらこちらで歓声があがり、卒業30周年同窓会以来の再会を喜ぶ声で賑わいました。

記念撮影の後、始まった宴会では、峰山高校の同窓生としての絆を再確認し、同級生という居心地のよさの中で、懐かしくとても楽しい時間を過ごすことができました。歳を重ね再会し、高校生の頃とはまた違った形や想いでの交流を楽しみました。

そして、同級生であるダリル永岡のライブステージ。当時の流行りの曲等で盛り上がり、最後は校歌の大合唱で閉宴となりました。

これからは、健康にも十分に気を配り、また次回同窓会でも、笑顔で再会できることを楽しみにしています。

実行委員長 堀 紀博



## 「米寿の会」同窓会 (昭和29年卒業生)

峰山高校創立100周年記念事業の一環である「一日限りの峰高祭」に合わせて、その前日の令和5年11月15日に開催されました。2015年以來の開催で、同級生21名が京丹後や京都市内から市内ホテルに集まり、思い出話に花を咲かせ、旧交を温められました。同窓会への寄付金として22,134円を頂きました。



## 昭和62年度入学同窓会 3年間の延期に耐えながらも実現した

私達の昭和62年度入学峰山高等学校同窓会については本部役員体制発足と同時に新型コロナウイルスが猛威を振るいだし、結果、恒例であるお正月の開催を3年延期となりました。

その間、私達はいつか盛大に開催できる日まで待とうと決め、丁度3年後の2023年5月6日、コロナが第5類に移行する直前に開催する事ができました。

3年間長期にわたり対応して頂いたクラス委員、本部役員のお蔭で素晴らしい、楽しい同窓会となりました。

実行委員長 廣瀬 正貴



# 各部だより



### 本部だより

第13回本部(幹事)総会は、書面決議により、役員の変更ならびに、事業・会計・監査の承認を受けました。

### 京都支部だより

支部長 大同一生 (昭和44年卒)

京都支部では、去る2月19日200名の会員と20余名の来賓をお迎えし、4年振りの懇親総会をANAホテルで開催致しました。コロナ5類移行前のため一定の制限はありましたが、久しぶりの再会に各テーブルは盛り上がり、また前年に母校で開催された100周年記念式典のビデオ放映で、共に創立100周年をお祝いすることもでき、楽しいひと時を過ごすことができました。

本年度懇親総会

日時：令和6年2月25日(日)11時受付

場所：ANAクラウンプラザホテル京都2階



### 大阪支部だより

本年度懇親総会

日時：令和6年1月21日(日)11時受付

場所：ホテルグランヴィア大阪20階



京都支部



大阪支部

## ～ 新役員の紹介 ～

令和3年5月31日第13回同窓会(幹事)総会で、次の方々が本部の新役員として承認されました。(令和3年から3年間)

	役職	氏名	卒年
同窓会本部	会長	野木三司	48
	副会長	榊田恵里子	45
	副会長	田中智子	49
	副会長	今田弘一	50
	副会長	福島美恵子	51
	副会長	味田佳子	58
	理事	高倉宏尚	45
	理事	西垣光俊	47
	理事	石嶋政博	49
	理事	田崎敬章	49
	理事	森一彦	51
	理事	西村まさみ	51
	理事	京崎操	51
	理事	山本一之	52
	理事	本城稔恵	52
	理事	平井良行	53
	理事	堀孝之	53
	理事	堀紀博	57
	理事	寺田康子	57
	理事	宮腰仲世	58
	理事	松本千代美	63
	監査	糸井錦	48
	監査	豊田公仁子	54
	顧問	垣中均	33
	顧問	渡利謙太郎	48
	顧問	平井清司	50
事務局	東祐子	H14	
会計	井上繁之	53	
大阪支部	支部長	真柴誠市	45
	副支部長	奥田良一	38
	副支部長	安達学	43
	会計	藤本かよ	41
京都支部	相談役	岡田孝行	33
	支部長	大同一生	44
	副支部長	沖忠之	38
	副支部長兼事務局長	田中賢一	47
	会計	矢谷則夫	44
関東支部	相談役	平井義昌	30
	相談役	田中駿介	39
	代表幹事	尾瀬俊憲	40
	副代表	吉岡秋市郎	40
	会計	松本直弘	40
事務局	中村隆保	54	

## 事務局からのお知らせ

令和4年に創立100周年の記念事業として同窓会名簿を発行し、1冊5,300円で販売しております。購入を希望される方は同窓会事務局までお知らせ下さい。

名簿の使用につきましては、悪用なきようお願いいたします。

尚、同窓会事務局を名乗る者から不審な電話がかかってくる事例がありますので御注意下さい。

担当	峰山高校同窓会事務局 東祐子
電話	0772-62-1012
FAX	0772-62-1013
E-mail	yu-azuma@kyoto-be.ne.jp

## 会報賛助金のお願い

この会報は、皆様の賛助金を頼りに発行しております。現状では頂きました賛助金が減少しており、その範囲内では発行が困難な状況です。会報の継続的な発行のため、賛助金の御協力をよろしくお願い致します。

1口 2,000円

御送金は、同封の郵便振込用紙を御利用下さい。

## 編集後記

峰山高等学校同窓生の皆様、今回も皆様にご協力をいただき同窓会報第13号をお届けすることができました。情報提供、ご寄稿いただいた皆様本当にありがとうございました。

最近、車を運転していてもついつい遠回りして懐かしい峰高の前を通ることがあります。変わらぬ建物や新しい景色など当時は思い出しながら、ぶらりまち歩きも楽しそうですね。

学年ごとの同窓会など懐かしい仲間と顔を会わせる機会も戻ってきました。懐かしい景色の中で皆さんにお会いできることがあると嬉しいです。

最後までお読みいただきありがとうございました (K子)



スマートフォンアプリ決済サービスが対応可能になりました

LINE Pay

PayPay

au PAY

pb  
PayB

※各アプリより同封の振込用紙に出力されているバーコードを読み取り決済してください。

※決済画面に「サラト」が表示されますが、決済システムを(株)サラトに委託している為ですのでご安心ください。